

蒼生

そう せい

1 2018年
月号



年頭の挨拶

院長 森本正博

明けましておめでとうございませう。皆様お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は世界の安全を脅かす北朝鮮の核開発や大陸間弾道ミサイルの度重なる発射など、我が国の安全保障、平和にも関わる不安定な東アジア情勢が続いております。日本の国防費も近年にない額に膨らみみえます。またアメリカでは

トランプ氏が大統領に就任して、TPP離脱、パレスチナ問題への対応、イスラエルの首都宣言など、外交手腕が問われる状況で、孤立感が増しています。日本の政治も長期安倍政権の下、森友、加計学園の付度問題、また経済面では東芝、神戸製鋼、日産など製造業の不

正が発覚し、made in japanへの信頼が揺らいできています。暗いニュースが多い中、2020東京オリンピックへ向けた準備も急ピッチで進んでいます。

一方、少子高齢化が益々進み、医療費の更なる上昇を来しています。医療の現場では高齢者、認知症、がんの患者の増加が著しく、治療法の選択にも多方面から

の検討が必要となるケースが増える傾向です。そのよう



移転前の楠本外科病院（御門町）

うな中、当院では患者さんの笑顔の為に多職種が共に悩み、共に学び、患者さんに安全、安心で良質な医療が提供できるように取り組んできました。

今年は当院が御門町から曙に移転して三十年となります。平成の年号と共に地域住民の皆さんの闇夜の灯台となるべく汗を流してきました。今後もこの地域の医療機関と緊密な連携をとりながら、患者さんの笑顔をモチベーションにかえて、職員一同協力して日々の職責を全うしていきます。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

第24回 福山医学祭（演題）

- | | | |
|-------|--------------------------------------|------|
| ・外来 | ：「手術を受ける入院患者に入院前電話面談を取り入れた結果」 | 室元菜奈 |
| ・サプライ | ：「手指衛生遵守向上の為の取り組みについて」 | 島本千秋 |
| ・4階病棟 | ：「転倒転落事故の減少を目指して～KYTを取り入れて～」 | 高田純子 |
| ・北病棟 | ：「長期胃瘻患者の経口摂取移行への取り組み～口から食べる喜びを求めて～」 | 藤岡和美 |
| ・検査室 | ：「内分泌負荷試験において尿崩症の診断に至った二症例」 | 吉川好美 |

水分をとるハナシ

泌尿器科 杉本盛人

昨今、「お水をしっかりと摂る」が何かと体に良い、的な話をよく聞きます。おそらく色んなお医者さまより、患者さんへそんな話をしている場面もよく見ると思います。一体どうしてそんなに飲水を勧めるのか、何を、どれぐらい飲めば良いのか、と色々疑問も出てこようかと思えます。

そんなワケで今回は、泌尿器科的にその疑問にお答えしようかと思えます。

まずはなぜ飲水を勧めるのか、ですが、理由は大きく二つです。1つ目は尿路感染症の予防、2つ目は尿路結石の予防です。これら二つの病気はそれぞれが飲水量の減少により、かかり易くなるだけでなく、お互いがそれぞれの発生活因子になっているという特徴もあります。要するに結石のせいで感染を起こしやすく

濃度を下げることです。この場合有効な飲水量は1日2000ml以上と言われています。ところが結石の場合、飲む内容も重要になってきます。結石の主な成分にシュウ酸があります。

ですが、これらは様々な飲料に含まれています。代表格はコーヒーですが、実はお茶にもたくさん含まれているそうです。特に玉露・抹茶は多く反対にほうじ茶は少なめです。

これらの話に加えて、最近話題の高齢者の脱水という問題もあります。こちらに対処するためにも飲水は重要で、やはり食事以外で1日1000ml〜1500mlの飲水が良いとされております。

以上をまとめると、飲水は1日2000ml以上、理想はお水か白湯、お茶を飲むならほうじ茶で、コーヒーの飲みすぎには注意。こんな感じで水分を摂るのがよろしいのではないのでしょうか。

消防競技大会出場

10月3日、芦田川河川敷において開催された『第49回消防競技大会』に出場しました。

当日は爽やかな秋晴れが心地のよい河川敷：ではなく前日からの雨で、芝生はビチャビチャおまけに強風という最悪のコンディションでの大会となりました。案の定、転倒者が続出し強風の中での放水は皆さん苦戦されていました。そんな中、私達は3種目の一つ『屋内消火栓競技』へ3人1組（江草・大村・寄能）で出場しました。

確立を目的として地域の事業所77チームが参加。即席チームながら、密かに優勝目指し挑みましたが：残念ながら一歩?!及びませんでした（気合は1番でした）。

消防競技大会への参加により、日頃は意識していなかった初期消火の重要性、平常心での正確な動作の大切さを学ぶ事が出来、貴重な経験をすることが出来ました。

福山市防火協会連合会のキャラクター『幸守りん（こもりん）』との、ほのぼの4ショット写真で〜す（インスタ映えする←）。

透析・化学療法部

江草準平

通報内容の

正確さ、初期消火における正確な動作とタイムなどを競い、消火技術の向上と自主防火体制の



院内研修認知症シリーズへ参加して

4階病棟看護師 川添 忍

近年高齢化社会に伴い入院される患者様の年齢は当院においても高くなっています。

中には、認知症を持たれた患者様も多くいらっしゃいます。安全で質の高い看護を提供するために、私達看護師は、認知症を理解する事が必要だと思います。今年度当院看護部では、認知症に重点を置いて研修を行っています。私も今年度は、院内と院外研修に参加し、今までより深く認知症を理解する事が出来ました。



認知症には、種類がありアルツハイマー型、レビー型、脳血管障害とさまざままで70%以上がアルツハイマー型認知症であるそうです。アルツハイマー型認知症の代表的な症状に、短期記憶の障害がありま

す。病院に入院した患者様は、目を開けたら自分の知らない場所にいる不安に襲われます。知っている景色を求め歩き、周りの状況を把握しようと思います。しかし、慌てて知らない人（看護師）が走ってきて、「どこに行くのですか？点滴中です。」とベッドへ戻るように言われます。そうすると患者様は、「家族が心配しているから家に帰りませ」と興奮してしまいます。この言動は、特別な事ではありません。当たり前前の行動です。そうした場合、正しい対応は、制止するのではなくまずは話を聞くことです。認知症の方は不安でいっぱいなので、安心してもらうことで、眠剤を使わなくても十分な睡眠をとることも出来ますし、問題となる周辺行動は改善す



ることが出来ます。しっかりと話を聞いて大きくうなずきながら共感することが大切であると、今回の勉強会で学ばせてもらいました。私も今年は、色々な対応の方法を学んだので昨年よりは良い看護ができていたのではないかなと思います。これからも認知症に対しての知識を深め、優しい声かけ、その人を尊重した態度で接していこうと思います。入院されている方を笑顔にできるようにこれからも頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

院内旅行

楠本病院の院内旅行は、普段の仕事に協力してもらっている家族の皆さんと一緒にいるというコンセプトで、秋ごろに行われています。今回は



今回は、学ツアーガイドの案内でビールの製造から充填、発送の部門ごとに見て回ります。世界最速レベルの缶ビール充填装置など、初めて見る巨大機械に参加した子供たちは興奮気味。日曜日のために工場が稼働していませんでしたが、動いていたらさぞや迫力の光景だったろうと思いました。

十一月十九日、楠本病院精鋭の食いしん坊部隊は、二台の大型バスに分乗して出発。岡山市東区瀬戸町にあるキリンビール岡山工場に到着してまず、圧倒されたのは敷地の広大さ、施



ルの原料ですから、アルコールは真剣そのもの。お心して体験できます。見学が終了すると、待ちに待った「試飲タイム」。スタンダードタイプと黒ビールタイプさらにプレミアムタイプの三種類の「一番搾り」飲み比べです。さすが農園の施設に場所を移して、工場出来たてビールの味はナシ、ミカン、カキにブドウ最高で、酒飲みも納得のクオリティ。子供達やお酒が飲めない方にはソフトドリンクが提供され、みんな自然と笑顔いっぱいになりました。

楽しかったビール工場を後にして期待の昼食会場へ。大部屋いっぱいに並べられた机からしゃぶしゃぶ鍋の湯気が立ち上り、みんなの食欲はマックス！ 食べ放題ということでした。お土産をいっぱい買いつきましたが、近場でこんなに楽しめるんだねと、みんな大満足の一日でした。今年も楽しい企画で盛り上がりたと思います。



永年勤続表彰

勤続10年

看護部 妹尾厚子



過ぎてみれば早いものだけれど、確実に自分の身体は老いてゆき、記憶も薄れていく。「今何しに来たんだっけ？ 何処に置いたっけ？」そんな自分が情けないと言ふよりも悲しい。親も90半ば、伯母は100超えで歩行も出来て食事も摂れて車の運転までしている。そんな2人を見てみると「目指せ！ 元気で100歳」と、自分を奮い立たせて来た。

出戻り再就職した頃は「年はとつていますが頑張ります」と言っただが、何の何の頑張ったのは体重だけで自分の身を動かすのもしんどくなってしまう。こんな自分がこの10年間病院に対してどんなお役に立てただろうか、最近そう思うことが多くなった。

看護部 岸田由貴子



看護師資格を取得し10年が経ちました。まだまだ至らぬ点も多いですが、初心を忘れずこれからも頑張っていきたいと思えます。

看護部 上田麻未



10年という長い期間が経ちました。まだまだ未熟者ですが、これからがんばりますので宜しくお願い致します

勤続20年

看護部 武本信子



楠本病院の求人チラシを偶然目にし、入職してから気が付けば20年の月日が経ちました。

医事課 佐藤弥生



3歳と1歳の子供を保育園に預け、毎日しんどくて、もう無理...でも、今日1日頑張ろう。ダメだったら明日「辞めます。」と言えたい。と1日1日積み重ね、気がつけば20年経っていました。

今まで支えて下さった全ての方々、ありがとうございます。そしてこれから、もう少しよろしく願います。



法律相談は初回30分を無料でしている事務所が多いです。法テラスの無料法律相談も30分以内で、役所の無料法律相談では20分〜25分程度としているところもあります。かなり効率よく相談しないと時間内に収まりません。

事実説明が上手い人というのは極めて少数です。私の事務所では1時間の無料法律相談枠を取っていますが、それでも若干オーバーすることがほとんどです。どうすれば効率よく余裕をもって相談できるのか。以前にも一度触れましたが、

今回はもう少し掘り下げてみたいと思います。説明が長い人には、「とにかく丁寧に説明しないと弁護士は自分の悩みをわかってくれない」と思い込んでいる、という共通した特徴があります。まずはこの思い込みを捨

～プロムナード～

相談内容をどう伝えるか

士道法律事務所 弁護士 飯島充士

てましよう。弁護士は心理カウンセラーではなく、法律問題の解決策を答えてくれる人です。説明が長い人の話の8〜9割は基本的に法律相談に不必要な情報です。がんばって説明している時間のほとんどが無駄な時間なのです。

法律相談が時間ギリギリになる、自分は説明下手なのは、という人には次の手法がオススメです。

まず一息で言い切れる短い文で最初に結論だけ述べます。例えば「友人に貸した100万円を返してほしいの

でこれを回収する方法を知りたいです」というように。そうすれば弁護士はその結論を念頭に置いて話を誘導しながら聞いてくれます。大事な

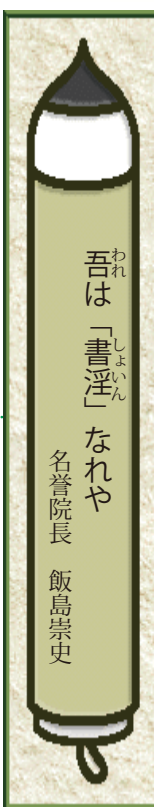
は一息で言い切れることです。息継ぎが必要ならまだ無駄がある証拠なのでもっと

削ってください。

次に自分から延々と話をしないようにします。先に結論を述べておけば、弁護士の方から一つ一つ必要な情報を尋ねてきます。それに答えていくのです。

そして一つの問いには一つの回答をします。ついこれれも伝えよう、と考えてはいけません。法的アドバイスを必要な情報は必ず弁護士の方から聞いてきます。どうしても伝えたいことがあれば弁護士からの質問が一通り終わってから伝えましょう。

これを徹底させればどんな事案でも時間内に弁護士からのちゃんとした回答が得られるはずです。…といっても大概の人は喋りたがりなので、これを徹底させるのは難しいのですが。ただ、意識するだけでもだいぶ変わってくるはずです。問診等でも使えるやり方なので是非試してみてください。



初めて入る書店では、何か新しい出会いがあるようで不思議と気分が高揚する。この店は新聞の書評に取り上げられた書籍を陳列するコーナーを設けているではないか。書店員の想いが伝わってくるようだ。他店とは異なる品ぞろえを確認していたところ、「書淫日記」と記された一冊の本が目にとまり、思わず周りの視線を確認してすばやく手に取った。恥ずかしながら「淫」という文字に反応したのだ。しかし期待したような内容ではなかった。冷静に判断するとそれもそのはず。題名の下には小さな文字で副題として「万葉と現代をつないで」との記載がある。また置かれていた場所は「歴史・哲学」のコーナー。かつがれたよう

初めに入ると元々の棚に戻さうと思ったが、今一度内容をゆっくり見てみると、古典文学者が研究生活の舞台裏を紹介した自伝・エッセイ集で、それはそれなりに興味深くもあり、買い求めることにした。それにしても「書淫」とはまた奇抜な題を選んだものだ。解説によると「淫」はもともと過度に何かに傾くことを言うらしく、「書淫」とは書物を読んだり買ったりすることに見境のない人を指す言葉のようだ。この著者は本好きが高じた己をへりくだって、「晋書」から採ったこの言葉を書名に採用したのだという。ところでテレビの人気番組に「開運・なんでも鑑定団」というのがある。各々

が自慢の書画骨董などを持ち寄り、鑑定してもらおうという番組で、思わぬ名品にめぐり合う一方、自慢の品が透徹した論拠のもとに贋作の評価を受け、笑いものにされる例が後を絶たず、会場やテレビの前の持たざるものは溜飲を下げて拍手をしている。それにしても出演する筋金入りの収集マニアには恐れ入る。骨董市や骨董店で買い集めた書画陶器の類を部屋一面に並べてご満悦。しかしその家族はと見ると、邪魔だ迷惑だと言わんばかりの呆れ顔。さてよ、まるで人ごとのように批評してはみたが、私も家人から本の収集癖があると思われるのではないだろうか。

拙宅には小さいながら書斎がある。自宅を建てるとき設計士とこまごまと打ち合わせするのが面倒で、家に好きなように作ってよいので、書店での閲覧や書の

いとすべてを任せた。ただひとつだけ、小さくてもいいから書斎がほしいと条件をつけて。出来上がったみると、四畳半にも満たないうなぎの寝床のようなスペースながら、両壁面、床から天井に至る書棚を備えた初めての我が城であった。ただ、隠れ家にとの思いがあつたのに、なぜか鍵はついていない。しかしこれでもう買い求めた本の収納に困ることはないとき思ふは思った。が、残念なことにはこの収納計画が費え去るのに、それほど時間は要さなかつたのである。当時院内でも、対外的にも責任ある立場に置かれ、職員に対する毎週の訓話、公務式典での挨拶、広報誌への投稿などへの資料など多くの文献を必要とした。また好奇心旺盛で趣味の種類も多く、図書館で調べる余裕などないので、書店での閲覧や書の

評、記載内容の孫引きなどで何か使えそうなものは片端から購入していった。その結果、東大阪市にある司馬遼太郎記念館の、地下一階地上二階の三層吹き抜けで高さ11mに及ぶ2万冊収容の大書庫や、北九州小倉にある松本清張記念館、3万冊収容の書庫などには遠く及ばぬものの、家人が使っていたものから子や孫のために買い与えた数百冊に及ぶ絵本をはじめ、数千冊に及ぶであろう書物で溢れかえることとなつてしまった。(医学書、医学雑誌の類は置いていない)希少価値のものはないが、何れも店頭で一冊ずつ内容を確認して自ら購入したもので、それぞれに思い入れ、愛着がある。これらの書物の中に身をゆだねるときは



まさに至福の時であり、徳岡孝夫氏が言う「他の行為によつては得がたい法悦のとき」である。すなわち「万葉の歌から川端康成まで棚から一冊抜き出して開けばたちまち古人と対話ができるのである」。しかし、鑑定団に出ている骨董愛好家たちと同じで、家族にとっては大半が価値も興味もない粗大ごみでしかないことに変わりはない。さてここまで話を読んできて、私のことを読者の方々はどう評価されるだろうか。やはりこいつは「書淫」なれや?

新入職員紹介

(平成29年10月以降に入社)

外科医師 岡田 剛

看護補助 佐々木 宏美

蒼生 (2018年1月号)

発行 福山市曙町3丁目19番18号
医療法人蒼生会楠本病院
TEL (084) 954-3030
FAX (084) 954-9085
発行人 名誉院長 飯島崇史
発行日 2018年1月1日



理念

地域医療のニーズに応え住民の皆様の信頼を得る医療をめざします

基本方針

- ・急性期から慢性期さらには在宅支援まで含めた幅広い医療を提供いたします
- ・患者さんの安全を最優先に考える医療を行います
- ・新しい技術と知識の習得に努め、良質の医療を提供できるよう努力します
- ・快適な療養環境づくりをめざします